

立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 オープン大学院ウィーク 6月16日（月）～21日（土）

実際に行われている大学院42講義を開放 一般からの聴講生を募集

立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科では、実際に開講されているほぼ全講義を広く一般に開放する「オープン大学院ウィーク」を、6月16日（月）から21（土）の期間で、今年も開催します。事前申込により、どなたでも無料で講義を聴講いただけます。

■ 理論と現場を熟知した教授陣による08年度前期のほぼ全講義の聴講が可能

「オープン大学院ウィーク」は、当研究科で開催されている実際の講義を、1週間に限り広く一般の方々に開放し、院生とともに聴講いただくものです。

講義科目は、コミュニティ、国際協力、情報管理、環境、メディア、家族、CSR、福祉、アイデンティティ、災害といった現代的な課題・関心に応える多様な内容です。講師は、国内外での実績ある研究者から、評論家、ジャーナリスト、NPO関係者といった現場プレイヤーまで幅広く招聘しています。理論と現場に熟知した教授陣による大学院の講義と、そこでのディスカッションを垣間見ていただけます。少人数のゼミ形式での講義がほとんどなので、大学院レベルの白熱した議論や意見交換を体感できます。

■ この機会に、大学院生活を体験してみる

いつも仕事に追われている社会人、次のステージを模索している団塊世代の方々、NPO/NGOに興味関心のある方、地域社会での活動をなさっている方、大学生などどなたでも事前申込で無料にて聴講することができます。

公開する講義は、平日の夜16時半から、18時半から、20時10分から、土曜日の日中と、社会人が仕事帰りや週末に参加しやすい時間帯です。

初夏の夜を緑あざやかな立教大学池袋キャンパスで満喫して下さい。

公開する講義などの概要、申込方法は下記の通りです。

記

- 月 日： 2008年6月16日(月)～21日(土)
- 場 所： 立教大学 池袋キャンパス 11号館、10号館 等の各教室
豊島区西池袋3-34-1 (池袋駅西口より徒歩7分)
- 受講可能講義： 本研究科が今学期に通常行っている講義です。
危機管理学演習、コミュニティデザイン学演習、社会組織理論演習、
社会デザイン学特殊研究 の各分野から受講可能です。
(* 講義内容のシラバス概要、担当教員一覧は別紙をご参照下さい。)
- 受講料： 無料
- 申 込： 事前申込が必要です。Eメールまたはファックスで受け付けます。
研究科のホームページから、申込用紙をダウンロードのうえ、希望講座に印を
つけて、Eメールまたはファックスでお送りください。
お一人あたり7講義までの聴講が可能です。
また、教室の関係で、講座には定員制限を設けています。申込先着順の受付と
させていただきます。
* 詳細につきましては、申込用紙の注意事項をご参照ください。

E-mail : koukai@rikkyo.ac.jp
ファックス： 03-3985-2817
- 申込期間： 5月24日(土)～6月14日(土)14:00まで
- 問合せ先： 立教大学大学院独立研究科事務室 TEL03-3985-4530

月日	時間	概要	担当教員	教室
6/16(月)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習2「ボランティア学・NPO論」 市民活動の歴史から、市民が主体的に関わる地域社会創りの意義や課題を検証し、現在の活動の現状と課題をはじめとする政策制度、社会資源や対応方法について学習する。	安藤 雄太	A101
6/16(月)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習41「地域と政治」 現代日本を中心に地域における政治について学ぶ。グローバリゼーションを念頭においたうえで具体的な政治的運動を取り上げ、その背景について理解を試みたい。	五十嵐 暁郎	A202
6/16(月)	18:30 ~20:00	危機管理学演習14「セキュリティシステム論1」 日常発生している具体的な事例の危機のインパクトの度合いを知り、新たな機能の開発が求められるセキュリティシステムの理論的、実際的可能性について研究する。	佐取 朗	X202
6/16(月)	18:30 ~20:00	危機管理学演習33「アジアと平和1」 北東アジアの平和構築には、多面的・包括的な検討が必要である。日韓・日朝問題について、ポスト・コロニアルな視点から歴史を考え、問題に関しての責任を考察する。	カプリオ, M.	X208
6/16(月)	20:10 ~21:40	社会デザイン学特殊研究7「21世紀社会デザインと市民知」 市民の意思決定過程への責任ある参画と社会的合意形成の場の設計が必要とされる「市民知」の基盤となる「生活知」「経験知」について考察する。	萩原 なつ子	7203
6/16(月)	20:10 ~21:40	コミュニティデザイン学演習17「国際協力NGOネットワーク論」 21世紀社会を構想するにあたってネットワークをどのように生かせるのかを中心に考察する。事例研究として市民組織、特に国境を超えて活動するNGOに焦点を当てる。	伊藤 道雄	7202
6/16(月)	20:10 ~21:40	コミュニティデザイン学演習27「社会的排除とコミュニティ1」 社会的排除を、問題を抱えた人びとや地域の状態を、社会的に排除されているものと捉え、論説、その分析視点の持つ課題などについて福祉社会学の立場から検討する。	三本松 政之	A202
6/16(月)	20:10 ~21:40	危機管理学演習10「公共組織と危機管理1」 行政組織の危機管理の対象は、企業における危機管理とは異なる側面を持つ。ここでは、災害対応に係る危機管理の問題を取り上げる。	川村 仁弘	A201
6/17(火)	16:30 ~18:00	社会デザイン学特殊研究10「21世紀社会デザインとことばの力1」 近現代の日本において、何度か登場した社会全体を大変革しようとする革命（維新）ないし大改革の思想の原動力となった「ことばの力」を事例別に検討する。	立花 隆	A204
6/17(火)	18:30 ~20:00	社会デザイン学特殊研究6「21世紀社会デザインとコミュニティ」 NPO/NGOの位置と役割を、数多くの事例や映像資料などを交えて、多様な社会環境のもとでの理論と現実から明らかにしていく。	中村 陽一	A201
6/17(火)	18:30 ~20:00	社会デザイン学特殊研究8「21世紀社会デザインと公共性」 地方自治体の強化は世界的な潮流であるが、自治体の行財政運営の効率化など課題も多い。自主性・自立性の確立と住民・NPOなどとの協働による地方社会の形成など、今日的課題を検討する。	川村 仁弘	A202
6/17(火)	18:30 ~20:00	社会組織理論演習6「グローバル社会論」 転換期にあるNPO法人制度や公益法人制度など、変貌する日本の民間非営利セクター全体を主として制度面から俯瞰するとともに、その今日的意義と特長等を追究する。	渡辺 元	7201
6/17(火)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習30「情報NPO論」 NPO/NGOが情報やネットワークをどのように活用してきたかを技術的背景や事例を通して学び、市民社会構築のための情報コミュニケーション技術のあり方を考える。	浜田 忠久	7202
6/17(火)	20:10 ~21:40	社会デザイン学特殊研究3「臨床自然学」 西洋近代思想による普遍的真理幻想が生み出した自己疎外状況を批判的前提とした上で、自然と人間が関係しあう世界を考察する。	内山 節	X209
6/17(火)	20:10 ~21:40	危機管理学演習1「危機管理論1」 危機管理の現代的意味を考察し、危機管理の考え方・手法を実践的に研究するとともに、組織・情報・意思決定など危機管理に係る諸問題について検討する。	川村 仁弘	7202

月日	時間	概要	担当教員	教室
6/17(火)	20:10 ~21:40	危機管理学演習26「情報管理」 大量の情報が、ネットワークを通して瞬時に、広範囲に伝達する中、そこでは様々な問題が起きている。現在における「情報管理」のありかたについて検討する。	北原 利行	X208
6/18(水)	16:30 ~18:00	コミュニティデザイン学演習19「21世紀社会デザインとしてのNPO/NGO」 豊かな生活の一方で経済格差や環境問題に直面している21世紀社会。バランスのとれた持続可能な社会に必須の「コミュニティ」をキーワードに、未来社会の構築を検討する。	佐野 淳也	7302
6/18(水)	16:30 ~18:00	コミュニティデザイン学演習23「国際協力NGO事業論」 国際協力NGOの事業を取り上げ、事業を支える理念、哲学、人材に必要とされる能力、事業ニーズの発掘と事業の形成等の諸側面から考察する。	伊藤 道雄	A201
6/18(水)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習1「市民活動論」 現在の市民活動を取り巻く状況の概観を踏まえた上で、先駆的な活動を続ける市民活動家をゲストに招き、多角的な捉え方をすることで「市民活動」の現在と課題を知る。	坂口 和隆	7203
6/18(水)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習7「NPOマネジメント論2」 NPOと企業の協働の意義、対等な関係を構築するためにNPOが必要とする組織運営上の要素、ソーシャルインパクトを示すための事業評価の方法論を学ぶ。	田口 由紀絵	7302
6/18(水)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習40「サステナブル・コミュニティ論」 エコミュージアムの地域づくりに取り組む国内外の事例や、経済産業省の「環境コミュニティ・ビジネス事業」を取り上げ、その現状と課題を考察する。	萩原 なつ子	X308
6/18(水)	18:30 ~20:00	危機管理学演習20「国際安全保障論1」 世界情報や国際社会の取り組みにも焦点をあてつつ、古典的な手法でみた安全保障の概念や、日本ではあまり議論されない軍事力の機能など基礎的な課題に取り組む。	秋山 昌廣	X309
6/18(水)	18:30 ~20:00	危機管理学演習25「企業と情報」 「企業と社会」という領域を対象に、企業不祥事と危機管理について具体的な事例を検証しつつ、パブリック・リレーションズという観点に重点をおき進めていく。	小野 豊和	7301
6/18(水)	20:10 ~21:40	危機管理学演習5「環境教育論」 環境問題が深刻化する中、環境への取り組みを促進する法制度や企業の環境報告書等の検討および具体的な事例を通して、「環境教育」の重要性について考える。	萩原 なつ子	7203
6/18(水)	20:10 ~21:40	危機管理学演習22「主要国安全保障政策論1」 我が国の安全保障について、日本国憲法、国際連合憲章、日米安全保障体制などとの関連をかんがみつつ、正しい理解と課題の検証を行う。	秋山 昌廣	X309
6/18(水)	20:10 ~21:40	危機管理学演習24「メディアと政治・世論」 メディアが時の外交、政治、世論形成といかに関わっているかを立体的に分析し、考察を深めることを狙いとし、メディアの役割を共に考え、理解を深めたい。	高畑 昭男	7202
6/19(木)	18:30 ~20:00	社会デザイン学特殊研究12「21世紀社会デザインと家族1」 家族をさまざまな角度から検証し、現代社会を読み解く手がかりを探る。家族の日本的特質を明らかにすることにより、われわれが置かれている状況や課題をリアルに捉えることに努める。	庄司 洋子	A202
6/19(木)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習22「NPO/NGO論原書購読1」 NPO・NGOへの資金提供のあり方を「フィランソロピー」の観点から考察するとともに、助成活動の中心となる「プログラム・オフィサー」の役割に焦点を当てて学ぶ。	渡辺 元	7201

月日	時間	概要	担当教員	教室
6/19(木)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習43「CSR基礎論」 CSRの基礎的な内容について学び、企業が社会との関わりをどのように持つべきかを考える。企業の社会的価値を上昇させ、企業のブランド力増強に直結させるためのCSR戦略のあり方を検討する。	新谷 大輔	X103
6/19(木)	18:30 ~20:00	危機管理学演習8「企業と危機管理1」 会社をつぶさないために、いかに決定し、いかに行動すべきかを、理論と事例をもとに論じ、また討議する。これは、NPOや病院、学校などの非営利組織の存続策を考える上でも参考になるものである。	福田 秀人	A101
6/19(木)	20:10 ~21:40	社会組織理論演習7「福祉システム論」 福祉制度の、産業社会の成熟やグローバリズムの圧力による転型について、年金・医療・介護保険・福祉サービス改革および労働政策やジェンダー政策および子育て支援政策などの広範囲の政策群を念頭におきながら検討する。	高橋 紘士	X202
6/19(木)	20:10 ~21:40	コミュニティデザイン学演習39「男女共同参画社会とコミュニティ」 日本の家族や地域社会においてジェンダーをめぐって何が生じているのかの検証。日本における男女共同参画の内容と水準を確認し、そこから実践的な課題を明らかにする。	庄司 洋子	A202
6/19(木)	20:10 ~21:40	危機管理学演習9「企業と危機管理2」 社会的な規範と法の理念、それに反する行為の予防に向けた情報と理論を討議し、コンプライアンスとCSRに関する理解を深める。	福田 秀人	A101
6/19(木)	20:10 ~21:40	危機管理学演習28「セキュリティシステム論3」 わが身に降りかかる事例、日常発生している具体的な事例のインパクトの度合いを知り、セキュリティシステムの理論的、実際的可能性について研究する。	佐取 朗	7201
6/20(金)	18:30 ~20:00	社会デザイン学特殊研究4「アイデンティティ論」 近代人のアイデンティティ追求の力が本質的に抱え込んでいる矛盾が社会組織にいかなる構造を与え、いかなる問題をうみだしているかを通時的かつ共時的に検証する。	北山 晴一	A101
6/20(金)	18:30 ~20:00	社会組織理論演習1「ネットワーク社会論基礎論」 両刃の剣でもあるネットワークということばについて、ネットワーク社会論と歴史的・現実的なネットワークキングの動きとの間を往復しながら探究を進めていく。	中村 陽一	A201
6/20(金)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習34「評価の理論と実践3」 評価結果の活用を促進するための評価手法の習得に焦点を置きつつ、組織文化や事業の特質に合わせた評価制度設計、組織能力の向上といった課題についても検討していく。	井本 佐智子	9303
6/20(金)	18:30 ~20:00	コミュニティデザイン学演習36「コミュニケーションと国際協力1」 UNHCR発行の『The State of the World's Refugees』を読み、難民問題の視点から世界規模の問題の根源へ思考を深めながら、NGOや国連の役割について考察する。	野中 章弘	X105
6/20(金)	20:10 ~21:40	コミュニティデザイン学演習10「コミュニティソリューション論」 現代社会のなかでのコミュニティの課題のありようを知り、コミュニティ・ソリューション（以下、CS）を進めていく具体的な方途を、方法と実践の両面から探究する。	中村 陽一	A201
6/20(金)	20:10 ~21:40	コミュニティデザイン学演習37「コミュニケーションと国際協力2」 難民問題のメカニズムや紛争発生の原因を踏まえたうえで、対立要因を緩和するメディアの役割と国際的な支援について広く考察する。	野中 章弘	X105
6/21(土)	13:10 ~14:40	社会デザイン学特殊研究1「組織論原論」 組織論の系譜をたどりつつ、バーナードの組織の定義、ウェーバーの官僚制、権力受容論、環境適応理論やネットワーク理論を中心に説明し、現代社会の諸問題について組織論的視点から考察する。	笠原 清志 村上 綱実	X103
6/21(土)	13:10 ~14:40	危機管理学演習32「法務危機 [コンプライアンス]」 コンプライアンスの本質理解のために、報道事件や、日常生活で遭遇しうる事例を素材として映画ストーリーの創作を行い、疑似体験により人や集団行動を支配するものについて考える。	伊藤 勝教	X202

■立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科 教授・講師プロフィール

秋山 昌廣 教授

■ 国際安全保障論 1 (6/18 水 18:30～) 主要国安全保障政策論 1 (6/18 水 20:10～)
海洋政策研究財団会長。大蔵省主計局主計官を経て、防衛庁事務次官、奈良県警察本部長、東京税関長を歴任。ハーバード大学客員研究員、学習院大学特別客員教授、政策研究大学院大学客員教授。

安藤 雄太 講師

■ ボランティア学・NPO 論 (6/16 月 18:30～)
東京ボランティア・市民活動センター副所長。日本ボランティアコーディネーター協会など NPO 法人役員を歴任。

五十嵐 暁郎 教授

■ 地域と政治 (6/16 月 18:30～)
立教大学法学部政治学科教授、同大学院法学研究科政治学専攻教授、立教大学平和・コミュニティ研究機構研究員。前立教大学法学部法学科長、同国際センター長、シカゴ大学客員教授、延世大学客員教授など。

伊藤 勝教 講師

■ 法務危機 [コンプライアンス] (6/21 土 13:10～)
シティバンク・エヌ・エイ・コンプライアンス・ディレクター。富士銀行海外支店、シティトラスト信託銀行などを経て現職。

伊藤 道雄 教授

■ 国際協力 NGO ネットワーク論 (6/16 月 20:10～) 国際協力 NGO 事業論 (6/18 水 16:30～)
立教大学社会学部現代文化学科教授。(財)日本国際交流センターシニア・プログラム・オフィサー、アジア・コミュニティ・トラスト (ACT) 事務局長、(特活)国際協力 NGO センター常務理事・事務局長、アジア農地改革・農村開発 NGO 連合副理事長等を歴任。

井本 佐智子 講師

■ 評価の理論と実践 3 (6/20 金 18:30～)
独立行政法人国際協力機構 (JICA) 職員。現在東京国際センターでガバナンス分野の人材育成を担当。

内山 節 教授

■ 臨床自然学 (6/17 火 20:10～)
立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科教授、哲学者。NPO 法人森づくりフォーラム代表理事。

小野 豊和 講師

■ 企業と情報 (6/18 水 18:30～)
東海大学政治経済学部教授。(株)松下電器産業から(社)日本在外企業協会広報部長(出向)を経て現職。

笠原 清志 教授

■ 組織論原論 (6/21 土 13:10～)
立教大学経営学部・経営学研究科教授。北京大学現代日本研究コース主任教授、組織学会理事などを歴任。日本労務学会副代表理事。

川村 仁弘 教授

■ 公共組織と危機管理 1 (6/16 月 20:10～) 21 世紀社会デザインと公共性 (6/17 火 18:30～) 危機管理論 1 (6/17 火 20:10～)
立教大学経営学部経営学科教授。自治省入省後、滋賀県厚生部長・総務部長・自治省課長・新潟県副知事・自治大学校長を歴任。

カプリオ, M 教授

■ アジアと平和 1 (6/16 月 18:30～)
立教大学異文化コミュニケーション学部教授。ハーバード大学研究員、立教大学教育研究部助教授などを経て現職。国際センター副センター長。

北原 利行 講師

■ 情報管理 (6/17 火 20:10～)
(株)電通総研・コーポレート本部部長。(株)電通の情報システム部門、経営計画部門、研究開発部門などを経て現職。

北山 晴一 教授

■ アイデンティティ論 (6/20 金 18:30~)

立教大学文学部文学科教授, 同大学院文学研究科比較文明学専攻教授。立教大学ジェンダーフォーラム所長, 放送大学客員教授。

坂口 和隆 講師

■ 市民活動論 (6/18 水 18:30~)

(特活) シャプラニール=市民による海外協力の会理事・事務局長。社会福祉法人西東京市社会福祉協議会理事, 西東京ボランティア・市民活動センター運営委員長, 中央共同募金会企画・推進委員。

佐取 朗 教授

■ セキュリティシステム論1 (6/16 月 18:30~) セキュリティシステム論3 (6/19 木 20:10~)

セコム株式会社開発センター顧問。セキュリティプランニングの提案等に携わり、建築学会、電気学会ではセキュリティシステムの調査専門委員を務める。

佐野 淳也 准教授

■ 21世紀の社会デザインとしてのNPO/NGO (6/18 水 16:30~)

国際環境 NGO FoE Japan、(財)国際開発高等教育機構(FASID)、東京学芸大学 環境学習研究員などを経て現職。

三本松 政之 教授

■ 社会的排除とコミュニティ1 (6/16 月 20:10~)

立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科教授。

庄司 洋子 教授

■ 21世紀社会デザインと家族1 (6/19 木 18:30~) 男女共同参画社会とコミュニティ (6/19 木 20:10~)

日本社会事業大学専任講師, 同助教授, 同教授を経て, 1990年から2007年まで立教大学社会学部教授, 同大学院社会学研究科教授。立教大学ジェンダーフォーラム所長, 立教大学社会福祉研究所長を歴任。

新谷 大輔 講師

■ CSR基礎論 (6/19 木 18:30~)

㈱三井物産戦略研究所研究員。同社 CSR 推進部プロデューサー。ソーシャルキャピタルや社会的起業を研究。

高橋 紘士 教授

■ 福祉システム論 (6/19 木 20:10~)

立教大学コミュニティ福祉学部教授。同大学院コミュニティ福祉学研究科教授。社会保障審議会障害者部会委員, (社)日本社会福祉士会理事, 日本福祉介護情報学会代表理事。

高畑 昭男 講師

■ メディアと政治・世論 (6/18 水 20:10~)

毎日新聞社論説副委員長。ロンドン・ウイーン・ワシントン等の特派員、北米総支局長、政治部編集委員などを歴任。

田口 由紀絵 講師

■ NPO マネジメント論 (6/18 水 18:30~)

NPO 法人パブリックリソースセンター プログラムオフィサー。外資系銀行、国際交流基金マレーシア事務所勤務等を経て現職。

立花 隆 教授

■ 21世紀社会デザインとことばの力1 (6/17 火 16:30~)

評論家。自然科学研究機構経営協議会委員, 高エネルギー加速器研究機構 KEKB 計画評価委員, 地球シミュレーター中間評価委員, 大阪大学レーザー核融合研究センター参与, 全国出版協会理事, 日本学術会議外部評価委員など。

萩原 なつ子 教授

■ 21世紀社会デザインと市民知 (6/16 月 20:10~) サステナブル・コミュニティ論 (6/18 水 18:30~)

■ 環境教育論 (6/18 水 20:10~)

立教大学社会学部教授。(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラム・オフィサー, 宮城県環境生活部次長, 武蔵工業大学助教授を経て現職。NPO 法人日本 NPO センター常務理事, (社)環境生活文化機構理事。

中村 陽一 教授

- 21世紀社会デザインとコミュニティ (6/17 火 18:30～) ネットワーク社会論基礎論 (6/20 金 18:30～)
コミュニティソリューション論 (6/20 金 20:10～)

立教大学法学部法学科教授。NPO サポートセンター理事、さいたまNPOセンター代表理事、21世紀社会デザインラボ代表理事、市民社会創造ファンド運営委員、パブリックリソースセンター理事、日本 NPO 学会発起人・理事、日本ボランティア学会副代表。

野中 章弘 教授

- コミュニケーションと国際協力1 (6/20 金 18:30～) コミュニケーションと国際協力2 (6/20 金 20:10～)

アジアプレス・インターナショナル代表。ジャーナリスト・プロデューサーとしてアジアを中心に第三世界の問題を取材。03、04年度 朝日新聞紙面審議会委員。

浜田 忠久 講師

- 情報NPO論 (6/17 火 18:30～)

特定非営利活動法人「市民コンピュータコミュニケーション研究会」(JCAFE)代表理事。

福田 秀人 教授

- 企業と危機管理1 (6/19 木 18:30～) 企業と危機管理2 (6/19 木 20:10～)

福田経営コンサルティング代表、放送大学客員教授。経営コンサルタントとして、おもに中堅・大企業の経営戦略策定・運用支援、不採算事業の見直し、管理職研修などに従事。

村上 綱実 講師

- 組織論原論 (6/21 土 13:10～)

秀明大学総合経営学部助教授。第V期東京都コミュニティ問題研究会委員等を歴任。

渡辺 元 教授

- グローバル社会論 (6/17 火 18:30～) NPO/NGO 論原書購読1 (6/19 木 18:30～)

(財)トヨタ財団シニアフェロー。現在、NPO 法人市民社会創造ファンド出向。他にシャプラニール＝市民による海外協力の会評議員、千葉県柏市協働事業提案制度選考委員会委員など多数を兼務。